

いろいろなものの相互作用

日本IBM, 渡邊研92年 博士前期課程終了

小峰宏秋

大学の研究室では原子分子間の粒子の相互作用を研究していました。卒業後はソフトウェア開発をなりわいとし、グループウェアと呼ばれる製品の開発にかかわっています。これはオフィス内の人と人の相互作用を助けるソフトウェアです。その製品と私の卒業後の経歴を紹介しつつ、学生時代の松沢先生との相互作用によって発生した現象を考察してみたいと思います。